

湖水ホールと周辺

宇部市と市健康づくり推進協議会主催の「健康フェスティバル宇部」は、28日午前9時半から午後3時半まで、とさわ湖水ホールと周辺で開かれる。昨年度に続く2回目、今年のテーマは「まちづくり」とつくり健康づくり。講演やパネルディスカッション、市民活動の紹介、健康チェック、地元特産品の販売、ウォーキングや彫刻ガイド体験など、多彩な催しがある。入場無料。

28日「健康フェスティバル宇部」

りをPRするのが狙い。よさこいサークル藤華連が、オーピングに花を添える。

午前10時からは、日本医科大の長谷川敏彦教授が「第三の人生が新しい日本を創るー健康創造の過去・現在・未来」と題して基調講演。続いて、

口ヘルスプロモーションネットワークの長谷亮佑代表。

午後0時50分からは絵画・ポスターの表彰や市民活動団体、ボランティアの紹介。藤山校区のマハロ・フラ・マカニはフラダンス、吉部のEn（えん）はアフリカ太鼓など

などを実施する。常盤公園の周遊園路を歩くウォーキング体験は、午後1時半にスタート。秋のコレクション展の彫刻ガイドは、午前11時からと午後1時半から2回行う。紙芝居の上演や地元食材レシピの配布、宇部

うへ探検倶楽部、夢ゆめクラブ吉部の郷、宇部ボランティア連絡協議会、宇部ボランティアセンター（市社会福祉協議会）、近所福祉活動推進事業実施団体、健康まちづくりサポーターの会、市障害者ケア協議会、山口大医学部彫学生、宇部帆船模型の会、小野湖の水を守る会、市に芸術ホールをつくる会、豊言倶楽部、ひかり、NPO法人うへネットワーク、JA山口宇部宇部支店ふれあい朝市、市栄養教諭・学校栄養職員連絡協議会、県漁協宇部岬支店女性部、市食生活改善推進協議会、市ふるさとコンパニオンの会、宇部ウォーキング協会、市ウォーキング推進員

講演、ウォーキング 多彩に

パネルディスカッションがあり、山口大医学部医療環境学講座の星野晋講師、宇部ボランティア連絡協議会の平岡弘子会長、市民活動センター「青空」の山田節子センター長、大森自治会の松永茂夫会長の4人が討論する。司会は、山

の民族楽器演奏、東岐波のGoppoええぞなクラブは貯筋運動、厚南の華舞姫（かぶき）は、よさこいを披露する。健康のコーナーでは、食事バランスや物忘れのチェック、血圧測定、アルコールパッチテスト、脳トレニング

産野菜や石炭黒カレー、健康ジュースなどの販売もある。さまざまな市民活動を紹介するパネル展もあり、スタッフに参加するグループもある。（松原）

出展団体は次の通り。市民活動センター「青空」、ウォーキング推進員